

令和5年度 体育科

|       |    |    |              |     |     |    |     |
|-------|----|----|--------------|-----|-----|----|-----|
| 教科    | 体育 | 科目 | スペシャリティスポーツI | 単位数 | 2単位 | 年次 | 2年次 |
| 使用教科書 | なし |    |              |     |     |    |     |
| 副教材等  | なし |    |              |     |     |    |     |

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・ 運動・スポーツや健康について専門的な知識を身に付ける。
- ・ スポーツを科学的な側面からとらえ、根拠に基づいたストレッチやトレーニングの方法を学ぶ。
- ・ 障害の予防や治療方法を学び、日常生活にも役立てる。
- ・ 知識の習得にとどまらず、実習を通して実践力を養う。
- ・ 専門分野の外部講師を招き、より専門的な内容を学習する。

2 学習の到達目標

- ・ 運動・スポーツや健康について専門的な知識を身に付け、将来の進路選択へとつなげる。
- ・ 習得した知識を実践することができるようになる。
- ・ 自らの健康管理や競技力の向上だけでなく、さらには仲間やチームの向上にまでも生かすことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

| 観点  | a:知識・技能  | b:思考・判断・表現   | c:主体的に学習に取り組む態度   |
|---|--|--|---|
| 観<br>点<br>の<br>趣<br>旨   | 運動や健康に関する専門的な知識を身に付けている。また応急手当やトレーニングなどの方法を理解し、実践することができる。獲得した知識を日常生活に生かすことができる。 | 障害の予防や競技力の向上などに必要なことを考え、実際に取り組む。さらにそれぞれが実践した内容をお互い評価し共有する。 | 運動や健康に関する知識から自らの生活をよりよく過ごそうとする態度を身に付け、競技場面や日常生活における課題に対して解決に取り組もうとする。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにあわせて評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 |  |  |   |

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

| 学期      | 単元名     | 学習内容  | 単元(題材)の評価規準   | 評価方法                     |                          |              |
|---------|---------|---|---|--------------------------|--------------------------|--------------|
|         |         |   |   | 知(a)                     | 思(b)                     | 主(c)         |
| 1<br>学期 | 障害の予防   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・応急手当の方法</li> <li>・包帯の巻き方</li> </ul>   | <p>a: スポーツや日常場面で起こりうる事故や怪我を理解し、それぞれに応じた応急手当の仕方を知る。また、実際に包帯を使い、部位や障害によって異なる巻き方を身に付ける。</p> <p>b: 教えられた内容をお互いに対して行うことで、正しくできているかを確認し、実践力を養う。</p> <p>c: 自分に対して実践してみるとともに、仲間に対しても実践してみることで違いを理解し、学びを深める。</p> | <p>実技テスト</p> <p>定期考査</p> | <p>実技テスト</p> <p>定期考査</p> | <p>実技テスト</p> |
| 2<br>学期 | 緊急時の対応  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・着衣泳</li> <li>・心肺蘇生法</li> <li>・テーピングの方法</li> </ul>                             | <p>a: 事故の場面を想定し、実践しながら対応することができる力を身に付ける。</p> <p>b: 教えられた内容をお互いに対して行うことで、正しくできているかを確認し、実践力を養う。</p> <p>c: 実際に起こりうることとして捉え、積極的に参加することで実践力を養っている。</p>   | <p>実技テスト</p> <p>定期考査</p> | <p>実技テスト</p> <p>定期考査</p> | <p>実技テスト</p> |
| 3<br>学期 | トレーニング論 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・トレーニングの方法</li> <li>・ストレッチ</li> <li>・コミュニケーション論</li> <li>・チームビルディング</li> </ul> | <p>a: 障害の予防や競技力向上のために必要な、正しいトレーニングやストレッチの方法を理解し、実践することができる。</p> <p>b: 身に付けた方法を仲間やチームに生かすためのコミュニケーション力を身に付け、実際に表現する。</p> <p>c: 授業を通して日々生かそうと積極的に参加する。</p>  | <p>実技テスト</p>             | <p>実技テスト</p>             | <p>実技テスト</p> |

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度